

機械器具51 医療用尿管及び体液誘導管  
動物用一般医療機器 単回使用泌尿器用チューブ及びカテーテル

## ティアレ 犬用ネラトン

### 再使用禁止

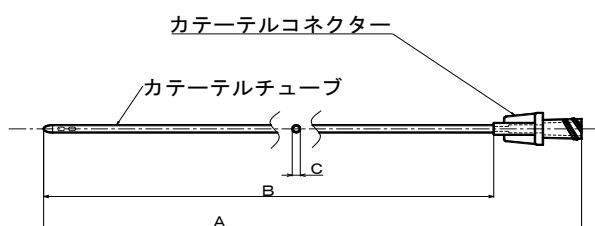
#### 【禁忌・禁止】

再使用禁止

#### 【形状・構造及び原理等】

本品はエチレンオキシドガス滅菌済である。

#### 〈形状〉\*



サイズ呼称	A 全長	B 有効長	C 外径
8Fr	400mm	370mm	2.7mm
10Fr	400mm	370mm	3.3mm
8Fr(ロングタイプ)	580mm	550mm	2.7mm
10Fr(ロングタイプ)	580mm	550mm	3.3mm

#### 〈原材料〉

カテーテル：PVC（ポリ塩化ビニル）

#### 〈原理〉

カテーテルを膀胱へ挿入する。尿は側孔から内腔を通り、排尿口より排出される。

#### 【使用目的又は効果】

膀胱に留置して、導尿に使用する。

#### 【使用方法等】

以下の使用方法は一般的な使用方法である。

- ①必要に応じ、外尿道口、外陰部を消毒（洗浄、清拭）する。
- ②本品を衛生的に開包し、尿道、膀胱に挿入する。
- ③カテーテル先端が膀胱内に達し（外尿道括約筋部を通過し）排尿口から尿が流出し始めたことを確認する。
- ④そこから更に2cm程度進め、カテーテルの排尿口を必要に応じ尿バッグ等に接続する。
- ⑤カテーテルを抜去する場合は、カテーテルに接続されている尿バッグ等を外し、カテーテルの固定を外した後、ゆっくりと静かに引き抜く。

#### 〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- ①カテーテル排尿口に尿バッグ等を接続する場合は、確実に嵌合するものを選択すること。また使用中は接続部の漏れや緩みがないか適宜確認し、確実に接続された状態で使用すること。

#### 【使用上の注意】

##### 〈使用注意〉（次の患者には慎重に適用すること）

- ①尿道に狭窄のある症例には、適用可能かを事前に確認すること。  
[組織、尿道粘膜の損傷の恐れがある。]

##### 〈重要な基本的注意〉

- ①カテーテル留置中はカテーテルの留置状態を適切に管理すること。必要に応じてカテーテルの留置状態を確認すること。  
[カテーテルの折れ、曲がり、捻れ、又は尿成分及び結石等により、カテーテル内腔が閉塞する場合がある。]  
[カテーテル先端部が膀胱壁に接触することにより、潰瘍化、穿孔等の恐れがある。]
- ②本品を鉗子等で強く掴まないこと。  
[カテーテルの切断、ルーメンの閉塞を引き起こす恐れがある。]
- ③脂溶性の医薬品又は薬液等ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する恐れがあるので注意すること。  
[カテーテルにはポリ塩化ビニルを使用している]

##### 〈不具合〉

- ①カテーテルの閉塞。  
[カテーテル内腔が尿成分の付着や血塊等により、閉塞することがある。]
- ②カテーテルの切断。  
[下記のような原因による切断。]
  - ・ピンセット、鉗子、はさみ、メス、その他の器具での損傷
  - ・患畜の結石による傷
  - ・自己（事故）抜去等の製品への急激な負荷
  - ・その他上記事象等が要因となる複合的な原因

##### その他の有害事象

本品の使用により、以下の有害事象が発症する恐れがある。

- ・尿路感染症、菌血症、発熱、疼痛
- ・尿道損傷、潰瘍化、穿孔、血尿（出血）、膀胱結石
- ・カテーテル脇からの尿漏れ、抜去後の尿失禁
- ・カテーテル周囲の尿道浮腫、潰瘍
- ・カテーテルの切断に伴う体内遺残

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 〈保管方法〉

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿、殺菌灯等の紫外線を避けて清潔に保管すること。

##### 〈有効期間〉

適正な保管方法が保たれていた場合、個包装に記載の使用期限を参照のこと。[自己認証（当社データ）による。]

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### 〈製造販売業者〉\*

クリエートメディック株式会社

電話番号：0126-25-3777